

平成26年度事業報告書(案)

26年4月1日から 27年3月31日まで

特定非営利活動法人 さい帯血国際患者支援の会

1 事業の成果

- ① 造血幹細胞移植推進法が施行され、初年度にあたりさい帯血バンク、さい帯血移植医療の現場においては、いくつかの変革がなされた。変革の内容がまだ十分に理解の行きわたっていない現状に対し紙媒体による広宣活動を行い、手渡しによる理解拡大に貢献した。
- ② 平成24年度6期事業として取り組んだ、医療法人社団神鋼病院の新たな感染症検査方法が先進医療として国に認可された。
- ③ 平成25年度に7期事業として創設した「移植難民を作らない運動」は、造血幹細胞移植患者ロングフォロー支援委員会を経て、日本造血細胞移植学会の協力も得る事になり、第一弾の成果として、移植拠点病院に対し、患者手帳作成に関する平成27年度国家予算を確保した。
- ④ 全国六ヶ所の国が認定した公的さい帯血バンクに対し日本赤十字社造血幹細胞提供支援機関の協力を得てさい帯血バンク広報資材、絵本「しあわせのおくりもの」1500冊の贈呈を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日 時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の 金額 (千 円)
① 患者直接 支援事業	㊦「希望の家」 患者等宿泊施設提供	平成26年4 月 ～ 平成27年3 月	兵庫・東 京	数名	治療を受け る患者・家 族	2,936,73 4
	㊧患者相談窓口 患者相談会 等					
② 患者間接	㊨患者検査費用支援 (HLA検査等) セカンドオピニオン 受診等のための 交通費等	平成26年4 月 ～ 平成27年3 月	全国	全	医療施設 さい帯血バン ク	
	㊩高度医療推進団体支 援 公的さい帯血バンク 支援					

支援事業	㊦広域活動支援 勉強会、講演会、 リーフレット配 布、 ホームページ運営 ㊧調査・研究・ 高度医療技術 推進支援		会員	不特定多数	1,987,080
③ 上記の 支援活動 に伴う 諸経費	旅費交通費 会議費 印刷製本費 通信費 運搬費				804,372